

株式会社エスティービー

所在地 野木町大字佐川野 916-6

従業員数 34名 創業 平成元年1月

主な事業内容

コンクリートパイル用継手金具類、軽量気泡コンクリート（ALC）加工。

2014年9月に野木東工業団地に工場3棟完成。

2020年東京オリンピックに伴い、受注は拡大中。新しい工場で社員一丸となり、3年後の東京オリンピックの成功を支えています。これからの野木町の一流企業を目指して努力し、成長し続ける企業です。

事業拡大に伴い、社員を募集しております。社員と一緒に東京オリンピックを成功させ、一緒に野木町一流企業を目指していきましょう。



《社員のひとこと》

毎日せわしなく作業を行っている中でも、社員一同一致団結し、同じ方向性を持ちつつ、和気あいあいと日々の業務に取り組んでおります。

皆さん、近くまで来たら是非見学にきてくださいね(^-^)

(常務取締役：小沢吉三)

広報連絡委員レポートNo.380

地域を繋ぐ「龍神社」

広報連絡委員

館野 まさ子



若林集落センター前を北に向かい案内板に従って進むと、細い参道の先に鬱蒼と茂る樹木に覆われた龍神社があります。

龍神社は若林の鎮守で、水を司る神である高麗神を主祭神として祀っています。古くから農耕が行われ豊富な水への願いと感謝の心から祀られたようです。

建久2年（1911）に創建され、安政3年に大暴風雨により大破、その4年後に新築されました。近年では、昭和10年に拝殿等の増改築、平成23年に屋根の葺き替えが行われました。

主な行事は、2月に新年祈念祭、9月に風祭り（防災祭り）、11月28日に秋の大祭龍神社祭りです。地区の繁栄と家内安全・無病息災とともに、五穀豊穰に感謝しこれからの一年を祈願する行事です。

昨年の龍神社祭りは、前日に当番が祭りの準備をしました。当日は雅楽の音色が流れ間々田八幡宮の宮司さんのゆつたりとした立ち居振る舞いの中、参拝者も銘々に玉串を捧げ厳かに神事が行われました。祭りといえば神輿や山車が出て賑やかなのが特徴ですが、

龍神社祭りは焚き火を囲み酒や甘酒を飲み、地域の人々が語り合い穏やかな時間を過ごします。紅葉したモミジやイチヨウの葉が風とともに舞いおり、祭りに彩りを加えてくれました。

かつては、23日に祭り当番が各家を回りその年に収穫した米を集め、25日に新米で甘酒を作り当日は飲み頃の甘酒や酒を振る舞いました。家では親戚の人が集まり赤飯や金平などでもてなしたそうです。

神社には、歴史を感じさせる凱旋記念や伊勢参宮記念の額などが奉納されています。この地域に、その時代に生きた私たちの先祖の思いや願いを改めて考え、今後も地域の絆と心の拠り所として龍神社を守り続けていくことを願っています。

今年も家族みんなで初詣をして一年が始まります。

(参考資料) 野木町史

